

第9回南牧村小中学校建設検討委員会 議事録

議 事 日 程

令和7年6月20日(金曜日)午後 7時00分開会

1 開 会

2 会長あいさつ

3 討 議

事務局から出された意見書(案)について

4 閉 会

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

会議出席者

会長 中嶋光久

委員 吉澤忠彦 委員 高見澤真紀 委員 菊池丈彦 委員 井出けさお

委員 小川武紀 委員 井出 淳一 委員 岡村聡 委員 輿石剛 委員 津金武幸

委員 高見澤眞 委員 吉澤政紀 委員 吉澤登見恵 委員 横森渚 委員 吉澤康代

委員 前田英敬 委員 井出良律 委員 小池孝 委員 吉澤克次 委員 菊池実

委員 渡辺忠一郎 委員 有坂勇樹 委員 井出正尚 委員 菊池佑亮 委員 横森康幸

委員 原田雅明 委員 井出さとみ 委員 菊池静香 委員 上村弘幸 委員 高見澤みち子

委員 大笈理良

オブザーバー

議会議長 吉澤均 議会社会文教委員長 井出邦彦

事務局職員出席者

教育委員会 教育長 今井力 次長 油井純夫 指導主事 渡邊元子
主幹 吉澤聡子 主事 宮下真依
総務課 課長 津金初男 参事 嶋崎久嗣

開会 午後 7時00分

開会 午後 7時16分

◎開会の宣告

○油井教育次長 定刻を過ぎましたので、ただいまから、第9回南牧村小中学校建設検討委員会を開会といたします。

本日の委員会を傍聴される皆様にお伝えいたします。

傍聴される方は、意見を述べることはできません。委員会の録画、録音もできませんので、あらかじめご承知おきください。

◎あいさつ

○油井教育次長 それでは、中嶋会長から挨拶をお願いします。

○中嶋会長 皆さん、こんばんは。

先日、東京オリンピック柔道100キロ級金メダリストのウルフ・アロン選手が引退しました。その引退会見の中で、柔道というものが僕にとって夢中になれたものだった。何かに夢中になれる時間というのは素晴らしいことだと教えてくれたと話をされていました。その言葉を聞いて、私が第5回の挨拶で紹介させていただいた長野大学ハヤカワ先生が、子どもたちの成長に最も大切なことの一つ、やりたいことができること、没頭できることがあることを思い出しました。私の言葉ではアロン選手の思いは伝わらないと思いますので、実際の音声を聞いていただきたいと思います。流します。

ちょっと聞き取りづらかったかもしれなかったのですが、実際の記者会見のときの音声になります。アロン選手の充実感、満足感たっぷりの様子が伝わってきたのではないのでしょうか。南牧の子どもたちも、勉

強でも読書でも歴史や自然のこと、スポーツ、音楽、ダンス、何でもいいので、何かに打ち込める、一生懸命になれる環境をつくってあげられたらとてもすてきなことだなと思います。

少子化の中、AIやロボットの時代に移り変わりつつ、ある過渡期、これらに対応できるような学校づくり、私たちの考える望ましい教育環境づくりは待ったなしです。また、保護者はもちろんのこと、地域の大人も参加していただき、共に学び、成長していくことこそ、この建設検討委員会で出てきたビジョン、大人も子供と共に学び、共に育つということを成し遂げていけることだと思います。

本日で第9回目になります。学校統合の問題は、20年来の課題でありました。今日意見書をまとめても、小中一貫校の学校建設までには5年から6年はかかります。ぜひ建設的なご意見をいただき、この回で村長からのお尋ねに対する意見をまとめていければと思います。よろしくお願いします。

○油井教育次長 ありがとうございます。

◎事務局から出された意見書(案)について

○油井教育次長 それでは、討議に移らせていただきます。

この後の進行を、中嶋会長、よろしくお願いします。

○中嶋会長 それでは、事務局から、意見書(案)について、説明をお願いします。

○吉澤主幹 では、事前に委員の皆様にお送りしました意見書(案)についてですけれども、賛成と反対のまとめ、A3の表もありますが、こちらで反対とされていらっしゃる方の意見も含めまして、意見書(案)を作成しまして、事前に委員の皆様を送付しております。時間が短い中ではありましたが、この意見書(案)について、委員の方から2か所ご指摘がございました。お手元の机の上に置かせていただきました意見書(案)というものの部分の7ページ目、こちらの視点についてですが、第5回までの討議における建設候補地の論点という部分で1回私まとめておりますので、これがお送りした意見書ですと、ここまでの討議における建設候補地の論点という記載をさせていただきましたが、分かりにくいというご指摘がありまして、第5回までの討議における建設候補地の論点と修正をさせていただきました。

あともう一か所ご指摘をいただいたのが、15ページになります。15ページの部分では、建設候補地の意見をいただいたのですけれども、この意見を幾つもの視点からさらに細分化した形で掲載をしております。この2段目の方のご意見、一番最後の段に、なぜかここに「した。」というふうに私記載をしてしまっていたので、ここに余分な記載がございましたので、それを削除させていただきました。図るべきというところで、体言止めで修正をしております。

以上が事前にいただいた意見書(案)に関するご指摘になります。

○中嶋会長 分かりました。

それ以外に、委員から提案等はなかったということよろしいでしょうか。

○吉澤主幹 はい。2か所のご指摘以外はいただいております。

○中嶋会長 ありがとうございます。

ただいま事務局から説明がございました。意見書(案)につきまして、この場で追加、修正等、改めてご提案のある方はいらっしゃいますでしょうか。

よろしいでしょうか。

よろしければ、一応この案に対しまして、しっかりと皆さんの意思表示をいただきたいと思いますのですが、よろしいでしょうかね。

それでは、この意見書(案)につきまして、これでよろしいと考える方は挙手をお願いいたします。

すみません、ちょっと数えさせていただくので、挙げたままにさせていただきますでしょうか。

よろしいでしょうか。

ありがとうございます。

それでは、すみません、この意見に反対ですという方も、恐れ入りますが、もし挙手いただけたらと思いますが、反対の方はよろしいでしょうか。

ありがとうございます。

それでは、賛成多数ということで、こちらの意見書の案の(案)を削除していただき、当委員会の意見書とさせていただきます。

以上で討議は終了いたしましたので、進行を事務局へお返しいたします。

○油井教育次長 委員の皆様、ご討議いただきまして大変ありがとうございました。

それでは、最後になりますが、教育長から一言ご挨拶を申し上げます。

○今井教育長 皆さん、こんばんは。教育長の今井でございます。

こちらの建設検討委員の皆様には、1月の16日から始まりましたこの委員会、本日までに9回を開催させていただきました。皆様には、お仕事や家事でお忙しい中を足を運んでいただきまして、真剣な議論をしていただきましたことを、本当に御礼申し上げたいと思います。おかげさまでこの委員会の意見書を取りまとめることができました。この意見書は村長へ、また、中嶋会長を通じましてお届けしたいと思っております。ただ、本日取りまとめた意見書だけでなく、これまで皆様に振り返りカードですとか、そういったもので記載していただいたこれまでの会議の内容もしっかり村長にお届けし、読み込んでいただきたいと思います。この会議では、南牧村の中で進む少子化、そういったものから、皆さんは学校を早く統合してほしいという気持ちがあって、私もその見たい思いを今胸にしているところで

ございます。村長にそういった内容を伝えまして、できるだけ早く皆様の納得のいく形で南牧村の新しい学校ができるように進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。大変長い間の議論でございましたが、ありがとうございました。

○油井教育次長　ありがとうございました。

最後に、たいへんご苦労いただきました会長さんに一言お願いします。

○中嶋会長　皆さんの貴重な時間をいただきまして、こうして意見をまとめることができました。場所については一つにまとめることはできませんでしたが、義務教育学校に向けて一つになっていくということの確認はできたと思います。当委員会で皆さんの子供を思う気持ち、学校の在り方への思いの強さは改めて感じました。これからが学校建設に向け、さらに動き出していくこととなります。皆様それぞれのお立場からご支援、ご協力をいただければ幸いかと思います。会議の進め方等、至らない点多々ありましたことをおわび申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○油井教育次長　ありがとうございました。

◎閉会の宣告

○油井教育次長　それでは、以上で南牧村小中学校建設検討委員会を閉じたいと思います。

委員の皆様、傍聴に見えられた皆様、長きにわたりまして委員会にご出席をいただき、ありがとうございました。

委員の皆様は、お帰りの際に、旅費の受取証を受付の箱の中に入れてお帰りください。

お疲れさまでした。

閉会　午後　7　時　16　分